

## 第2回冷凍部会例会／第1回超電導応用研究会シンポジウムのご案内

100mを超える超電導ケーブルの本格的な検証試験が始まって以来、既に10年以上の年月が経ち、現在では世界中で実系統接続や1000m以上の実証試験が始まっています。電力系統が交流であることから、交流ケーブルで始まった応用も、現在では本来超電導でのメリットが多いと期待される直流応用も実証試験段階に来ています。今回は、冷凍部会と超電導応用研究会の合同で、超電導ケーブル技術と再生可能エネルギーとの協調や応用に関する講演会及び、現在建設中の石狩直流超電導ケーブルプロジェクトの見学会からなるシンポジウムを実施します。建設中のケーブルシステムを見学できる機会は多くはありませんので、皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

### テーマ：超電導ケーブル技術の現状と応用

**日程**：2015年5月14日(木) 12:30～17:00 講演会  
2015年5月15日(金) 9:00～13:00 石狩直流超電導ケーブル見学会

**場所**：講演会 北海道大学 情報科学研究科棟 11階会議室

<http://www.ist.hokudai.ac.jp/access/>

**見学会** 石狩直流超電導ケーブルサイト (札幌駅 集合9:00、解散13:00予定)

★札幌駅から現地サイトまで無料往復バスを用意します(詳細は後日参加者に連絡)。

**シンポジウム参加費(資料代)**: 2,000円(冷凍部会会員は無料)

講演会プログラム:

12:30～12:40	開会挨拶	超電導応用研究会委員長
12:40～13:20	石狩直流超電導ケーブルプロジェクトの概要	筑本 知子(中部大学)
13:20～14:00	データセンター事業者からの(直流超電導への)期待	片山 洋平(さくらインターネット)
14:00～14:40	風力熱発電と超電導ケーブル ～稼働率命～	岡崎 徹(ISTEC)
-----	休憩	-----
14:50～15:20	超高压超電導ケーブルの開発	向山 晋一(古河電工)
15:20～15:50	超電導ケーブルの実証開発	増田 孝人(住友電工)
15:50～16:20	超電導ケーブル向け冷凍機の開発	平井 寛一(大陽日酸)
16:20～16:50	真空断熱と冷却システム	青木 五男(ジェック東理社)
16:50～16:55	閉会挨拶	冷凍部会長
16:55～17:00	見学会の説明	

主催：低温工学・超電導学会 冷凍部会／超電導応用研究会

オーガナイザー：古瀬 充穂(産総研)、仲村 直子(前川製作所)、山田 雄一(住友電工)

申込・問合せ先：山田(住友電工) E-mail: [yamada-yuichi@sei.co.jp](mailto:yamada-yuichi@sei.co.jp)

電話番号：06-6466-5537

※ 事前申込みは必須です。氏名、所属、電話、E-mail、冷凍部会会員/非会員の別を4月30日(木)までに連絡下さい。

※ 会場及びバス収容数に制約があるため、申し込み多数の場合は調整させて頂く場合がございます。

※ 見学会のみの参加の場合でも参加費は必要です(資料は配布します)。

※ 見学会の日の昼食は各自でご準備下さい。

※ データセンターの所在地の詳細情報は非公開になっておりますので、記載しておりません。

また、現地見学の際には住所等も判明すると思いますが、雑誌、WEB、SNS、blog等の不特定多数が閲覧する可能性のある媒体への情報転載はご遠慮ください。